



第67回 関東写真館協会 栃木大会

令和5年8月23～24日 温泉地で知られる鬼怒川温泉ホテル三日月において、第67回 関東写真館協会 栃木大会が開催されました。今回は「変化」がテーマで、色々な変化に対応し前へ進む事がこれからは不可欠であるという事でテーマとなりました。コロナも5類になった事で、会員・商社あわせて140名の大勢の方に参加して頂きました。11時より総会が行われ、栃木県鶴見副会長の開式の辞で13時より栃木大会が始まりました。小林大会委員長と関東写真館協会 隈川英孝会長のご挨拶に続き、日本写真文化協会会長 田中秀幸氏、日本写真館協会副理事長 馬場裕隆氏、日本営業写真機材協会会長 本田悟氏よりそれぞれご祝辞を頂きました。続いて第33回関東写真館大賞の入賞者の表彰にりましたが、今年も個性溢れる素晴らしい作品が入賞されていました。その中で、文部科学大臣奨励賞を神奈川県の中野写真館 中野修平氏が受賞されました。

セミナーでは、長野県駒ヶ根市より下宮伸一写真事務所代表 下宮伸一氏を講師にお招きしました。「写真で繋げ撮る=人と人を繋げる=伝統を繋げる」をモットーにロケーション撮影を主軸にされ、ご自身の愛車ワーゲンバスでどこへでも行かれるスタイルで、地元では気軽に声をかけられるほどの有名人。また、スキーではポスターになる程の腕前の持ち主であり、ボディビルの大会では優勝の経験もお持ちです。写真では、心あたたまるご家族などの愛情の伝わる写真と思いきや、アートのドラマティックでダイナミックな新感覚の写真も撮られるパワフルな方でした。セミナー終了後はお楽しみの大懇親会。ビンゴ大会や美味しい料理と、馬場副理事長より頂いた超高級な日本酒を頂き、大盛り上がりのお懇親会でした。翌日のロケーションセミナーでは、家族写真と成人式など基本的に人物のバック、右、左にバンクライトを設置して、状況によってライトを引き算、足し算したり・・・レンズは70～200mmF2.8を使用、いろいろなアングルの為、寝そべったり優しい言葉のかけ方に良い雰囲気でも和み、楽しい雰囲気の中、とても勉強になったセミナーでした。

